

# はじめての自然体験活動指導 —指導計画づくりのポイント—

## 計画作成ワークシート綴り

### I. ワークシート綴りの使い方

このワークシート綴りは、『はじめての自然体験活動指導—計画づくりのポイント—』リーフレットに基づき、学校教員の方々が具体的な活動計画や指導計画等を作成しようとされる際に、その計画づくりの進め方や要点等を、フローチャートやワークシート、チェックリスト等の形式でわかりやすく例示したものです。

リーフレットに示されたQ1.～Q18.の問いかけに対応させながら、ここに挙げたフローチャートやワークシート、チェックリストを参考に、自然体験活動の展開過程を具体的に見通しながら活動計画や指導計画等を作成し、より充実した準備やより効果的な事前指導等が行えるように活用してください。

なお、このワークシート等の内容や形式等は、例示したものを参考に各学校等でより実践的に工夫し、その必要に応じて加筆・修正して活用してください。

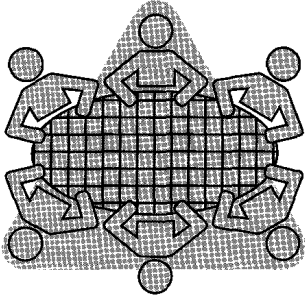
### II. ワークシート綴りの構成 — 目次 —

0. 「計画づくりのフローチャート」  
自然体験活動の展開過程の、全体を展望する . . . . . 2～3
1. 「コンセプト（自然体験活動のねらい）を決める5つの要素」 . . . . . 4
2. 「コンセプトとアクティビティ」  
取り入れたい各アクティビティの教育的意義や特性・可能性を掴む . . . . . 5
3. 「アクティビティカード」  
各アクティビティの名称、目標、内容等を設定する
4. 「アクティビティの組み合わせ—グラウンドデザインを作ろう—」  
各アクティビティの活動展開を構想し、全体を展望する . . . . . 6
5. 「施設下見チェックリスト」  
ねらいに即した各活動ができるかどうか、下見のチェック観点を持つ . . . . . 7
6. 「全体指導計画」  
各アクティビティの目標・内容とプログラム全体の配置を考える . . . . . 8
7. 「〇〇自然学校スタッフ組織図（例）」  
自然体験活動運営の役割分担と意思決定の系統を具体的に決めておく . . . . . 9
8. 「アクティビティ展開シート」  
各アクティビティ毎に、その活動展開の具体案を構想する . . . . . 10
9. 「子どもたちへの事前指導のポイント」  
既有経験や健康状態等の実態と生活や諸活動の可能性を把握する . . . . . 11
10. 「自然体験活動前の健康調査チェックリスト」  
子どもたちの健康管理と留意点の確認のために . . . . . 12
11. 「保護者説明会のチェックリスト」  
わかりやすく十分な説明を行うために、必要事項を明確にしておく . . . . . 13
12. 「実施直前のチェックリスト」  
手際よく、漏れなく全体的な準備状況を確認する . . . . . 14
13. 「当日（期間中）の運営チェックポイント」  
自然体験活動の展開過程での適切な判断や意思決定のために . . . . . 15
14. 「アクティビティ指導のポイント」  
各アクティビティ毎に、進捗状況の適切さをチェックするために . . . . . 16
15. 「自然体験活動評価のポイント」  
活動終了後の反省と総括のために、目標・内容に対応した評価を行う . . . 17～18
16. 参考文献 . . . . . 19

# 計画づくりのフローチャート

どんな自然体験活動に？

## 計画・立案



どんな力をつけさせたいか？

コンセプトの明確化 ①

アクティビティ(活動)は？ ② ⑤  
施設下見

ランドデザインは？ ③ ④

ランドデザインの再検討・決定 ⑥

組織づくり・役割分担はできていますか？ ⑦

## 事前準備

アクティビティをどう展開しますか？ ⑧



全体計画の明確化

保護者への  
説明 ⑨ ⑩

子どもたちへの  
指導 ⑪

利用施設との  
打合せ ⑫

スタッフの共通理解 ⑫

## プログラムの実施

13 14



# 実施

導入

展開

まとめ



# 評価・展開

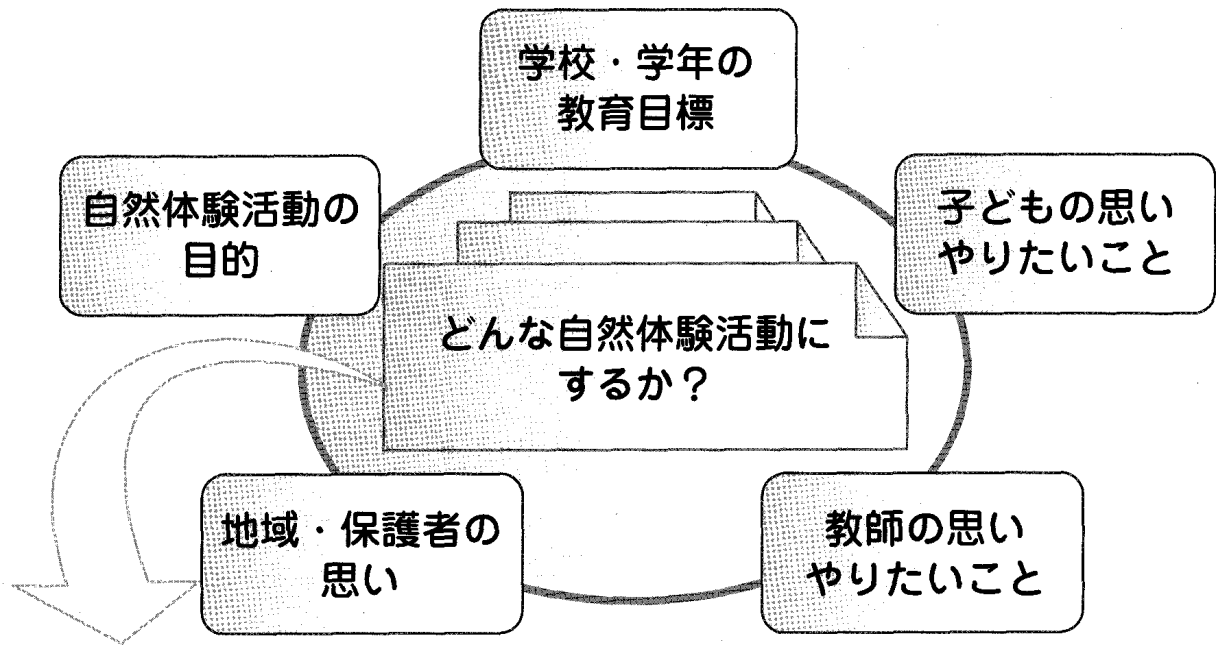
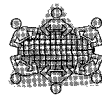
## 評価ポイントの明確化

15

- コンセプトに関して
- 運営に関して
- リスクマネジメントに関して
- 実施中の出来事に関して

## 自然学校後の展開について

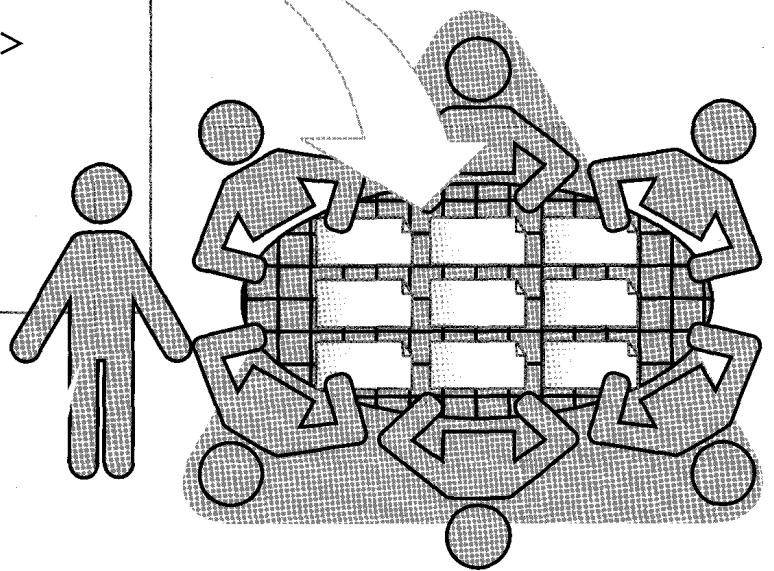
- 学級経営に関すること
- 各教科・特別活動に関すること
- 児童一人ひとりの生活や学びに関すること
- 人間関係づくりに関すること



○5つの要素を参考にして、考えましょう。  
○アイデアを出し合ってからまとめましょう。

<アイデアを出すときの5つのルール>

- ①良い悪いの判断はしない。
- ②何を考えても許される。
- ③とにかくアイデアを大量に出す。
- ④広い角度から発想する。
- ⑤アイデアを組み合わせて考える。



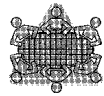
### KJ法を使ってみよう。

- ①内容が似ているカードを5~6枚ずつ集める。
- ②集めたカード群にタイトルを付ける。
- ③カード群や単独で残っているカードを同じ要領でまとめ、それぞれにタイトルを付ける。
- ④これを繰り返し、10以内のグループにまとめる。
- ⑤各グループの関係性をみながら全体をまとめる。

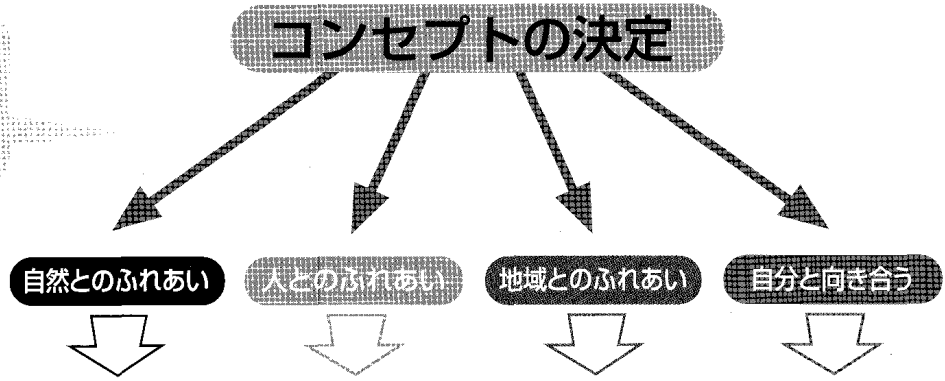
## コンセプトの決定

### コンセプトチェック

- ①より具体的ですか?
- ②達成度を測ることができますか?
- ③達成可能ですか?
- ④子どもたちの生活に関連がありますか?



決まったコンセプトは、  
下のどの内容に当て  
はまりますか？



アクティビティ	アクティビティの特徴			
	自然とのふれあい	人とのふれあい	地域とのふれあい	自分と向き合う
自然観察	<input type="checkbox"/>			
登山・ハイキング	<input type="checkbox"/>			
オリエンテーリング	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ナイトハイク	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
星の観察	<input type="checkbox"/>			
自然物のクラフト	<input type="checkbox"/>			
基地づくり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
川遊び	<input type="checkbox"/>			
野外炊事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
テント泊（グループ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
テント泊（ソロ）	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
キャンプファイヤー	<input type="checkbox"/>			
魚釣り	<input type="checkbox"/>			
カヌー・カッター体験	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
課題研究（環境・産業など）			<input type="checkbox"/>	
地域との交流		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
伝統工芸・芸能学習		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
農・林業体験	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
福祉施設との交流		<input type="checkbox"/>		
奉仕活動		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

学校や施設のオリジナルプログラムなどを書き加えて、プログラムリストを作っておくと、来年度に助かりますよ！！



### ③ アクティビティカード

アクティビティ名

ねらい

内容

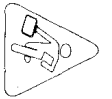
- コンセプトにあったアクティビティを選びましょう。
- 一つのカードに3つの項目について簡単にまとめましょう。
- 付せんをカードとして使うと便利です。

### ② グランドデザインシート

準備	アクティビティの流れ	指導上の留意点
<p style="text-align: center;"><b>導入(つかみ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設付近の地図が必要。</li> <li>○危険箇所のチェック</li> </ul>	<p style="text-align: center;">施設内オリエンテーリング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の位置関係を知る。</li> <li>○オリエンテーリング形式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループ単位で行動する。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>展開(本体)</b></p>	<p style="text-align: center;">マップ作り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の位置関係をまとめる。</li> <li>○クラスで作成</li> </ul>	
<p style="text-align: center;"><b>まとめ(ふりかえり)</b></p>	<p style="text-align: center;">終了後につなげる教科・活動は？</p>	

- アクティビティカードをランドデザインシートに貼り付けよう。
- コンセプトに沿って導入→展開→まとめの流れが生まれるようにカードを張り替えよう。
- カードにそって、準備物や指導上の留意点も記入しよう。
- 終了後のつながりについても考えておこう。

NO	内 容	チェック	再チェック
1	<input type="checkbox"/> 施設の環境を把握しましたか?		
2	<input type="checkbox"/> 施設、キャンプサイト及び周辺の地図を用意しましたか?		
3	<input type="checkbox"/> 生活場所や活動場所の周辺地形を確認しましたか?		
4	<input type="checkbox"/> 生活場所や活動場所の危険箇所を調べましたか?		
5	<input type="checkbox"/> 活動場所の危険動植物について種類を調べましたか?		
6	<input type="checkbox"/> 危険動植物の多い場所と少ない場所を確認しましたか?		
7	<input type="checkbox"/> 活動場所周辺の生態について情報を得ましたか?		
8	<input type="checkbox"/> どの時間帯にどうい注意が必要か調べましたか?(寒暖の差や虫の状況など)		
9	<input type="checkbox"/> 他の団体の利用があるかどうか?		
10	<input type="checkbox"/> 立ち入り禁止区域、重要施設(貯水池など)、私有地(林)などがありますか?		
11	<input type="checkbox"/> 効果的にプログラムを行うのに適したフィールドはありますか?		
12	<input type="checkbox"/> 全体を安全に集合させられる、適当日陰のある場所を確認しましたか?		
13	<input type="checkbox"/> 森での活動を安全に行える場所はどこですか?		
14	<input type="checkbox"/> 水辺の活動を安全に行える場所はどこですか?		
15	<input type="checkbox"/> 水道のある場所や、その数を確認しましたか?		
16	<input type="checkbox"/> 体調が悪くなった人を一時的に休ませる場所はありますか?		
17	<input type="checkbox"/> トイレの場所とその数を確認しましたか?		
18	<input type="checkbox"/> 備品運搬車や緊急車両はどこまで入れますか?		
19	<input type="checkbox"/> 近くの救急病院や、車が入る場所までのおおよその到着時間をチェックしましたか?		
20	<input type="checkbox"/> 駐車場はどこにありますか?		
21	<input type="checkbox"/> 管理棟と宿泊棟の距離及び緊急時の連絡体制を確認しましたか?		
22	<input type="checkbox"/> 内線又は、外線電話の場所を確認しましたか?		
23	<input type="checkbox"/> 施設の避難経路、避難場所について確認をしましたか?		
24	<input type="checkbox"/> 施設内のトイレの様式を確認しましたか?		
25	<input type="checkbox"/> 施設内の消火施設の確認をしましたか?		
26	<input type="checkbox"/> 施設内で今までに事故が起きている場所の確認をしましたか?		
27	<input type="checkbox"/> プログラム中のパトロール体制が出来ていますか?		
28	<input type="checkbox"/> 携帯電話及びトランシーバーがつながることを確認しましたか?		
29	<input type="checkbox"/> 目印などで明確に区分が出来る活動場所を決めましたか?		
30			
31			
32			
33			
34			
35			



# 全体指導計画

⑥

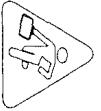
スケジュール

記入者

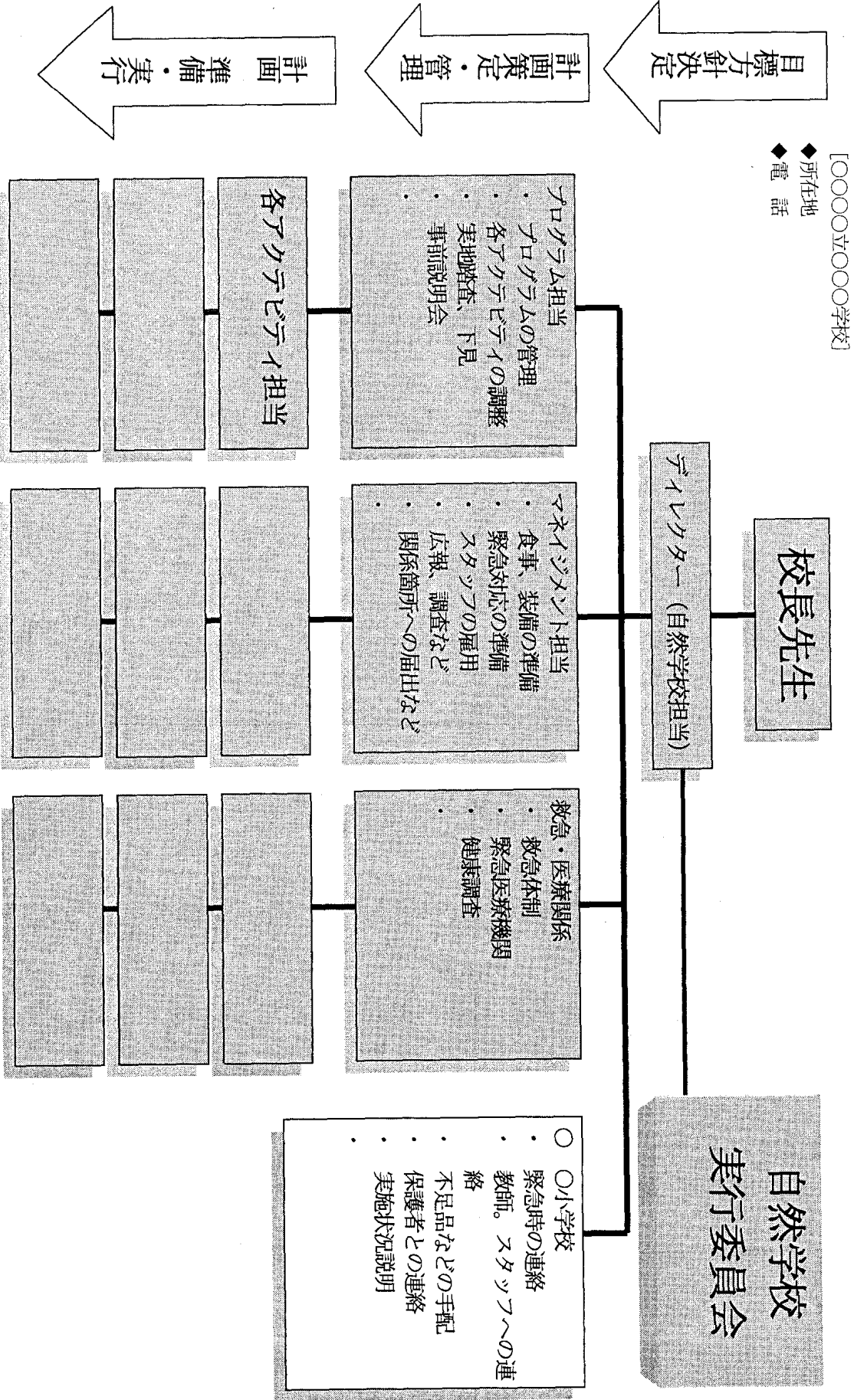
年 月 日

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
流れ						
ねらい						
5:00						
6:00						
7:00						
8:00						
9:00						
10:00						
11:00						
12:00						
13:00						
14:00						
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						
22:00						
23:00						
24:00						





# 〇〇小 自然学校スタッフ組織図 (例)





# アクティビティ展開シート

⑧

アクティビティ名： \_\_\_\_\_

記入者 \_\_\_\_\_

- 実施日： \_\_\_\_\_
- 場 所： \_\_\_\_\_
- 対 象： \_\_\_\_\_
- 人 数： \_\_\_\_\_
- 指導者： \_\_\_\_\_
- スタッフ： \_\_\_\_\_
- ねらい： \_\_\_\_\_

■ 留意点：

■ 準備物：

■ 展 開：

- 各項目に必要事項を記入し、各アクティビティごとの指導計画をたてましょう。
- 指導計画を参考にして、打ち合わせしましょう。
- 指導計画をもとに、子どもの持ち物についても打ち合わせしましょう。
- 教師の役割分担についても打ち合わせしましょう。

時間	手順	指導上の留意点	備品

子どもの持ち物



## 子どもたちへの事前指導のポイント

⑨

### 子どものこころ

- 子どもの性格、心の状態の把握
- クラスや集団の中での交友関係の把握
- クラスやその集団が持つ課題の把握
- クラスやグループでの仲間意識の向上
- 

### 子どものからだ

- 過去の疾病、けがなどの把握
- アレルギーについての把握
- 体質の把握
- 体温、睡眠、便通などの普段の体調の把握
- 体調の自己管理の意識を高める。
- 
- 

### プログラムやそのねらい

- 今回のプログラムの流れやそのねらいの確認
- ねらいをふまえた、クラスやグループの規範作り
- 子どもたちのねらいや期待を全体で共有する機会の設定
- 

### 経験・スキル

- 自然体験に関する経験の把握
- プログラム実施に必要な道具の扱い方などのスキルの向上
- 危険な動植物、行動についての確認
- 

### 生活

- 子どもたちに生活自立の意識を持たせる。
- 集団生活上の役割を明確にする。
- 自己管理の意識を高める。
-



## 自然体験活動前の健康調査チェックリスト

⑩

NO	内容	チェック欄	再チェック
1	基本情報(名前・生年月日・住所・血液型など)を確認しましたか？		
2	緊急連絡先について、最低2カ所の電話番号とその電話の所在地について確認しましたか？		
3	医療機関にかかる時に必要な書類や情報について確認にしましたか？		
4	保護者に対して、自然体験活動中のからだや心の不安について確認しましたか？		
5	個々の子どもに対して、自然体験活動中のからだや心の不安について確認しましたか？		
6	女子児童について、月経の有無について確認しましたか？		
7	個々の子どもに対して、持病の有無について確認しましたか？		
8	個々の子どもに対して、持病悪化・発症時の対処法について確認しましたか？		
9	個々の子どもに対して、生まれてから今までにかかった病気やケガについて確認しましたか？		
10	個人情報の保護の観点から、収集した個人情報の取り扱いについて注意をはらっていますか？		
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

健康調査に関する留意点



## 保護者説明会のチェックリスト

11

NO	内容	チェック欄	再チェック
1	自然学校のねらいやコンセプトを説明しましたか？		
2	内容や、日程、実施場所について説明しましたか？		
3	プログラムのリスクを隠さず説明しましたか？		
4	安全確保、事故対策の体制について説明しましたか？		
5	携行品や服装について具体的に説明しましたか？		
6	今回の自然学校に適さない健康状態について説明しましたか？		
7	天候が悪い場合のプログラム変更について説明しましたか？		
8	スタッフ紹介をしましたか？(指導補助員・救急員も含め)		
9	出発前までの健康管理について説明しましたか？		
10	説明会用の保護者向け資料の準備は出来ましたか？		
11	わかりやすくする工夫はしましたか？		
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

説明会開催についての留意点



## 実施直前のチェックリスト

⑫

NO	内 容	チェック	再チェック
1	<input type="checkbox"/> プログラムの目的・行程をスタッフ全員で確認しましたか？		
2	<input type="checkbox"/> 下見から得た情報も含めて、全員で共有しましたか？		
3	<input type="checkbox"/> 参加する子どもの情報について、全員で共有しましたか？		
4	<input type="checkbox"/> 実施場所の危険箇所とその対策について、全員で確認しましたか？		
5	<input type="checkbox"/> その他起こりうる事故や危険性を予測し、その対応策を協議しましたか？		
6	<input type="checkbox"/> 最新の気象情報を入手していますか？		
7	<input type="checkbox"/> 最新の現地情報を現地への問い合わせなどを通して入手していますか？		
8	<input type="checkbox"/> 様々な気象条件に応じたプログラム変更のパターンを検討しましたか？		
9	<input type="checkbox"/> スタッフ間の役割分担を確認しましたか。		
10	<input type="checkbox"/> アクシデント発生時の対応を確認しましたか？		
11	<input type="checkbox"/> 非常時連絡体制の確認をしましたか？		
12	<input type="checkbox"/> スタッフの体調を確認しましたか？		
13	<input type="checkbox"/> 交通機関、宿泊施設、食事など手配が必要なものについて、最終連絡が済んでいますか？		
14	<input type="checkbox"/> 必要な物の準備や手配は確認しましたか？		
15			
16			
17			
18			
19			
20			



## 当日（期間中）のチェックポイント

13

### 導入時期

- 目的やねらいを子供たちに伝えましょう。
- 活動施設で食事や宿泊、トイレやお風呂、緊急時の避難ルートなど生活全般に関わることに  
ついてオリエンテーションを行いましょう。
- 活動施設で子供たちのねらいや期待を全体で共有できる機会や場所を持ちましょう。
- 子供たちの反応(体調面、心理面など)をよく観察しましょう。
- スタッフ(指導補助員、救急員など)と子供たちの間により関係をつりましょう。
- 
- 

### 展開時期

- 常に活動内容や指導方法が適切なものであったか確認する。
- 子供たちに必要な情報を口頭だけでなく、お知らせボードなども活用しながらその都度適切  
に伝えましょう。
- プログラムに対する子供の反応に適切対応しましょう。
- 天候の変化への対応も含め、安全管理に十分配慮する。
- 自然環境に十分配慮しましょう。
- 子どもたち同士で交流できる「自由」な時間や場を持ちましょう。
- 日記などで1日をふりかえる時間を持つ。
- 1日終了時に、スタッフ(教員・指導補助員・救急員など)でミーティングを持ちましょう。
- スタッフ(指導補助員・救急員など)の健康状態、精神状態に注意しましょう。
- 
- 

### まとめ時期

- 子どもたちが、日程中の体験をふりかえる機会をつくりましょう。
- 実施場所(施設)の現状復帰をしましょう。
-



## アクティビティ指導のポイント

14

### 開始前

- 児童の人数を確認しましょう。
- 児童の体調を確認しましょう。
- 活動の目的、日程を説明しましょう。
- 活動中のルールを説明しましょう。
- 児童に危険な動植物、行為について説明しましょう。
- スタッフの紹介をしましょう。
- 活動に必要な備品や準備物がそろっているか確認しましょう。
- 
- 

### 実施中

- 児童の健康を顔色や活動の様子からチェックしましょう。
- 活動中、スタッフは、児童の状態を常に把握するように心がけましょう。
- 定期的に人数確認をしましょう。
- 児童に危険な動植物、行為について注意、指導しましょう。
- 天候・気温の変化に注意しましょう。
- スケジュールの進行状態を管理しましょう。
- 
- 

### 終了時

- 活動場所の最終チェック(現状復帰)をしましょう。
- 児童の人数を確認しましょう。
- 児童の体調、けがの有無を確認しましょう。
- ねらいの達成度や、児童の満足度・達成度を確認(ふりかえり)しましょう。
- 協力者や協力機関への連絡、あいさつをおこないましょう。





## 自然体験活動評価のポイント

15

① ねらいに対する評価（主に子どもに関して）		不満		期待通り		期待以上		不明	該当しない
1	自然体験活動の目的・目標に対してどの程度達成できましたか？	1	2	3	4	5	A	B	
2	子どものもつ個々の目的・目標に対してどの程度達成できましたか？	1	2	3	4	5	A	B	
3	目的・目標に近づくプログラムでしたか？	1	2	3	4	5	A	B	
4	子どもの反応は豊かでしたか？	1	2	3	4	5	A	B	
5	各活動の振り返りや分かち合いを実施し、次の活動に行かせたか？	1	2	3	4	5	A	B	
6	ひとり一人の児童の考えや活動は生かされていたか？	1	2	3	4	5	A	B	
7	児童同士の信頼関係が以前比べ築けたか？	1	2	3	4	5	A	B	
8	児童ひとり一人が新しい自分を発見できましたか？	1	2	3	4	5	A	B	
9	児童は自然にどっぷり浸り、楽しむことが出来たか？	1	2	3	4	5	A	B	
10	責任感・満足感・達成感など児童に味わわせることが出来たか？	1	2	3	4	5	A	B	
11		1	2	3	4	5	A	B	
12		1	2	3	4	5	A	B	
② 企画・運営に関して（主にスタッフに関して）		不満		期待通り		期待以上		不明	該当しない
1	全体の教育計画と関連づけて計画を作ることができたか？	1	2	3	4	5	A	B	
2	この自然体験活動の社会的役割を理解することができたか？	1	2	3	4	5	A	B	
3	目的やねらいにあわせた活動内容や活動場所を用意することができましたか？	1	2	3	4	5	A	B	
4	使用する施設や活動場所の下見はしましたか？	1	2	3	4	5	A	B	
5	わかりやすい企画書を作ることができましたか？	1	2	3	4	5	A	B	
6	スタッフの配置計画作成し、要員を確保することができたか？	1	2	3	4	5	A	B	
7	スタッフの配置・役割分担は、適切であったか？	1	2	3	4	5	A	B	
8	スタッフにプログラムのねらいを明確に伝え、理解させることが出来たか？	1	2	3	4	5	A	B	
9									
10									
11		1	2	3	4	5	A	B	
12		1	2	3	4	5	A	B	

③安全管理に関して		不満		期待通り		期待以上		不明	該当しない
③	1	利用施設の危険箇所を把握できていましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	2	プログラムに対する安全管理について適切な指示がなされていたか？	1	2	3	4	5	A	B
	3	子どもたちの情報を事前に把握することができましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	4	子どもたちの健康管理・健康状態を把握できましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	5	緊急時の役割分担やその対応について明確にっていましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	6	危機回避のための判断基準を明確にしていましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	7	スタッフの健康管理は出来ていたか？	1	2	3	4	5	A	B
	8	安全管理に対する説明が明確になされたか？	1	2	3	4	5	A	B
	9	負傷者などへの誠意ある対応がなされたか？	1	2	3	4	5	A	B
	10	事故やけがに対し発生状況および対応処置などについて保護者に的確な説明・報告がなされたか？	1	2	3	4	5	A	B
	11		1	2	3	4	5	A	B
	12		1	2	3	4	5	A	B
④5泊6日の期間中の生活に関して		不満		期待通り		期待以上		不明	該当しない
④	1	子どもたちに生活の自立姿勢を持たせることはできましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	2	集団生活上の役割を明確にし、指示することができましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	3	食事の量、質は適切でしたか？	1	2	3	4	5	A	B
	4	寝室やお風呂などの施設の環境は適切でしたか？	1	2	3	4	5	A	B
	5	子どもの睡眠時間は適切でしたか？	1	2	3	4	5	A	B
	6	子どもたちの健康チェック(心と体)を行いましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	7	困ったことや心配なことを相談できる機会をつくりましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	8	子どもたちのねらいや期待を全体で共有する機会を持ちましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	9	子どもたちに必要な情報をその都度適切に伝えることができましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	10	指導補助員や救急員と子どもたちの間により関係が気づけていましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	11	子どもたち同士が交流する「自由」な時間を持つことができましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	12	1日の活動を振り返る時間を持つことができましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	13	1日の活動終了後にスタッフミーティングを持つことができましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	14	スタッフの健康状態・精神状態に注意することができましたか？	1	2	3	4	5	A	B
	15		1	2	3	4	5	A	B

## 16. 参考文献

- (1) 「自然体験活動 企画・運営 ハンドブック」 NPO法人 国際自然学校
- (2) 「自然体験活動安全対策 ハンドブック」 NPO法人 国際自然学校
- (3) 日本野外教育研究会編「野外活動 その考え方と実際」 杏林書院
- (4) 「平成14・15年度 自然・人・地域に学ぶ」 兵庫県立南但馬自然学校
- (5) 高橋誠著「課題解決手法の知識」 日本経済新聞社
- (6) 「環境教育プログラム集」 独立行政法人 国立淡路青年の家
- (7) 提供資料 (株)プロジェクトアドベンチャージャパン
- (8) NPO法人自然体験活動推進協議会編「自然体験活動指導者手帳」 山と溪谷社

はじめての自然体験活動指導—指導計画づくりのポイント—  
計画作成ワークシート綴り

発行：兵庫教育大学

制作：兵庫教育大学 学校教育研究センター

研究代表：長 澤 憲 保（実地教育支援研究部門主任・教授）

制作担当：藤 井 潤（客員研究員・兵庫県立嬉野台生涯教育センター指導主事）

発行日：平成17年3月30日

研究協力：兵庫県立教育研修所

兵庫県立嬉野台生涯教育センター

兵庫県立南但馬自然学校